

2014 宇都宮大学キャリアフェスティバルが開催されました

これは、業界を代表する企業の経営や人事の責任者においで頂き、パネルディスカッションや分科会を通じて、今後の学生の将来を取り巻く環境や、業界・企業の動向・考え方を学ぶ全学生を対象とした宇都宮大学キャリア教育プログラム事業で、8年目となる今年は、10月25日（土）に開催しました。



非常に天気が良く穏やで、絶好のお出かけ日和でしたが、全学部全学年から、700名以上の学生と保護者の方々が参加してくれました。



パネルディスカッションでは、業界を代表してキャノン株式会社、丸紅株式会社、読売新聞東京本社、栃木の企業として大和鋼管工業株式会社の4企業の方がパネリストとして宇都宮大学の学生のためにお話をしてくれました。



パネルディスカッションの質疑応答では、「自分の学んでいる学問が各企業でどう活かされる可能性があるか」、「仕事をしている中で辛かったことをどう乗り越えたか」についてなどパネリストに向けた積極的な質問が数多く出されました。



分科会は、パネリストの4社の他に株式会社ゆうちょ銀行、株式会社オリエンタルランド、日本通運株式会社、小野薬品工業株式会社、大成建設株式会社、栃木県庁・宇都宮市役所が、10会場に分かれ更にたくさんの業界の話を聞かせてくれました。企業と学生の間では活発な意見交換や質疑応答などが交わされ、学生からは「講師から会社や仕事、同僚や仲間に対して熱い情熱と誇りを持っている様子が伝わり、直接話を聞くことの重要性を感じた」、「企業は既に世界を見据えていることを実感した」など、とても有意義な分科会に大満足でした。

また来年も、キャリアフェスティバルは開催します。皆さん忘れずに参加しましょう。



JUST、WILLによる受付風景



JUST(宇大就活応援団)紹介

JUST：後輩の就職支援をする内定者の団体

WILL：キャリアセンターと協力しながら活動する1，2年生の団体